



脳卒中について少し考えてみよう!!

* 脳卒中とは *

脳の血管が、何らかの原因で、壊れたり、詰まったりして起こる脳の病気のこと。

脳卒中にはいくつかの種類がありますが、いずれにしろ脳神経という人間の最高中枢を脅かす病気であり、生命に直結します。

また、回復しても、さまざまな後遺症に悩まされる可能性があります。

* 脳卒中の種類 *

▪ 脳梗塞

現在、最も多い脳卒中で、血管がだんだん細くなる脳血栓症と、離れたところから血のかたまりなどが流されてきて、血管の先で詰まってしまう、そこから先の血流が途絶えてしまう脳塞栓症に分けられます。

▪ 脳内出血

主に高血圧が原因で、血管そのものが圧力に耐えきれず、血管が破裂して起こります。

▪ くも膜下出血

脳に風船のような“こぶ”が出来てしまい、これが破裂して起こる病気です。

* 脳卒中の治療・予防 *



治療には、薬物治療、血管内治療、外科治療などがあり、状況に応じて治療法が選択されます。しかし、これらの医療技術は年々進化していますが、成人の場合、一度失った脳神経細胞は再生できません。

やはり、栄養、運動、休養のバランスをとり、喫煙はしないという、予防医学の基本原則を守り、脳卒中を予防する姿勢が、重要です。

* 脳卒中リハビリテーションについて *

脳卒中を起こした場合、薬物治療や外科的治療など、さまざまな医療の選択肢が考慮されることになるでしょう。それと同時に、リハビリテーションも重要な治療の柱になります。一度、障害を受けた神経細胞は、その機能を回復させることは、極めて困難です。従って、残った機能を最大限、維持増進していくことが、目標になります。状況に応じて開始され、早い人では、発症から数日以内に始まります。基本的には、3ヶ月以上の訓練が必要です。